



いじめ・暴力 のない学校を

市内の 暴力事件

3月5日の新聞に、「市内の中学校に通う男子生徒が昨年10月、同級生から呼び出され、殴る蹴るの暴行を受け2週間のケガをした」と報道されました。日本共産党は2月議会で、暴力事件に対する教育委員会の保護者

暴力事件に対し、学校教育部長は「教育委員会として学校からの報告基準等が不明確で

学校教育部長が 市議会で陳謝

への説明の遅れや隠ぺい体質、学校任せの指導を厳しく批判。そして、いじめや暴力のない学校の改善を強く求めました。

また、保護者、地域に報告を行い、情報を共有する中で解決を図るよう指導していく」と答弁しました。



金子貞作

子どもの「いじめ」件数が全国2番目（人口比）に多い千葉県。「いじめ」は人権侵害であり、子どもたちの命、心身を守り抜くことを第一義に考え、その要因を取り除くために全力を尽くすことが必要です。

私は2月市議会の代表質疑で、子どもの命が最優先の原則を確立し、「いじめ」の対応

過度な競争やめ、楽しい学校



市内の中学校で暴力事件があったり、学級崩壊など、学校が荒れている状況が出ています。学級崩壊では、私も保護者と一緒に教育委員会に指導を求めました。そして2月市議会でいじめのない学校づくりを要望しました。

「いじめ」は 人格否定

を後まわししない。子どもたちに対等な人間関係を築く力を育てる。また、教師の多忙化解消、学校ごとに地域で懇談会などの開催を求めました。

子どもの自主活動を多く



教育長は「いじめは人格否定で、絶対に許されない。被害者の立場で命を最優先に守り

実効性のある 環境に努める

また、教師の多忙化について「教師が子どもと向き合う時間を



教師が子どもと向き合う時間を

もと向き合う時間確保に努め、昨年度は多忙化解消検討委員会を組織し、業務の見直しを図る具体策で協議を進めている。今後は、より実効性のある教育環境の整備に努める」と答弁しました。

「いじめのない学校と社会を」

日本共産党の提案から（2012年11月28日）

学校で

命優先 いじめ対応をぜったいに後まわししない
情報 すぐ全教職員・保護者に知らせ連携
子ども いじめを止める人間関係をつくる
対応 安全確保、いじめなくなるまで対応
遺族 いじめの真相を知る権利を尊重する

行政は

教育 教員のエンパワーメント（多忙化解消、問題研修など...）
拠点 「いじめ防止センター」（仮称）の設立
法律 子どもの安全に生きる権利の保障等
行政 数値目標をやめ、教育政策の見直し

友達や学校のこと、いじめ相談は 市川市少年センター
(320) 3340
月～金9時から17時
(木)は19時まで

史跡曾谷貝塚、公有化66% 市民要望に応えた整備を求める

史跡曾谷貝塚の公有化が進んでい
ます。現在、この広場
を活用し、高齢者が
ゲートボールを行っ
たり、地域のイベン
ト会場としても利用
されています。

「木陰やベンチ の増設」を検討

生涯学習部長は、
さらに「ベンチを
増やしてほしい。夏
は木陰となる樹木が
あるとよい」など、
様々な市民要望が出
されています。

個性ある保存整備 計画を策定する

「昭和54年12月に国の
史跡に指定され、面積
50100㎡に対し、
現在32990㎡を公
有化(65・8%)して
いる。費用は国・県・
市合計で約62億円となっ
ている」と述
べて、整備は
「文化財保護
法で、掘削等
の行為は原則
禁止で、必要
な場合は文化
庁の許可がい
る。現在は標
識、説明板、
ベンチを許可
のもと設置し
ている。木陰
やベンチの増
設は、保存整
備計画の中で、検討が
必要かどうかの判断を
文化庁と協議し、検討
していきたい」と答弁
さらに私は、「今後
曾谷貝塚の具体的なイ
メージを早く市民に示
すべきではないか」と
再質問しました。



市長は「野田市の山
崎貝塚では、貝混じり
の土を観察できる通路
や境界部分に生垣や植
樹によって仕切る整備」
との例を示し、「全体的
な整備は、学識経験者・
地域住民、文化庁から
知恵を頂き個性ある保
存整備計画を策定する」
と答弁。時期は「史跡
中央部分の畑を買い上
げた段
階で策
定した
い」と
しまし
た。



当時、駅が予定さ
れていた公園(上の写
真：南大野3丁目)左
は空地が残る武蔵野線
沿線(3月25日)

武蔵野線、新駅設置 調査費400万円計上

「33年前、南大野に
駅ができると聞いて
マンションに越して
きた」(住民の声)
市は、議会での質
問や住民の要望に応
え、新駅設置を目指
し、昨年に続き、今
年も調査費400万
円を計上。今年には課
題整理と実現可能性
の検証、需要動向調
査(民間ヒヤリング
を含む)を実施する
予定です。
新駅設置には、新
たな乗降客を増やす
必要があります。

人口増の街 づくりを検討

そのため、「居住
者や就業者を生み出
す需要創出型の街づ
くりのため、武蔵野
線沿線の区画整理事
業を実施し、人口を
2万人から3万人を
増やしたい」と答弁。
課題は「地権者の理
解と協力、土地の集
積」と述べました。
新駅設置には市の
負担が必要になり、
まちづくりを成功さ
せることも容易では
ありません。
みなさんはどう思
いますか。

TPP参加撤回を求める 意見書賛成少数で否決

2月市議会で、環太平洋経済連携
協定(TPP)への参加表明の撤回を
求める意見書が提出されましたが、
9人の賛成少数で否決(共産党賛成)
となりました。

TPP加盟で、日本経済とくらし
がどうなるのか、すでに交渉済みの
21分野については、意見が出せない。
農畜産物は壊滅状態に。環境破壊、
地域破壊。残留農薬、食品添加
物表示、郵貯、簡保、共済の存続が
危うくなるなどの問題点が指摘され
ています。



市内の小学校は8日、
中学校は9日、いつせ
いに入学式が行われま
した。私は、母校の大
柏小学校、第五中学校
の入学式に参列しまし
た。新入生が、緊張と
不安な面持ちで、担任
教師に引率されて入場
しました。早く学校の
環境に適応し、いじめ
のない、楽しく充実し
た学校生活になること
を切に願っています。
14日・15日は、党市
川市後援会によるバス
ツアーに参加し、福島
県の被災地の現状を見
てきました。

編集後記

お気軽に 相談を

仕事
くらしの
悩み

連絡先 金子貞作 337-6184(夜間)